

第6回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
2015年6月13日（土）～14日（日）
@つくば国際会議場（茨城県つくば市）

プレコンgresワークショップ6	
タイトル	第12回臨床研究デザイン道場 QMENTOR を使って、研究デザインの本質と実際の課程を学ぼう！
日時	6月12日（金） 17：00-20：00
企画責任者	竹島 太郎 （委員会企画：研究支援企画）
定員	30名
開催の目的・概要	
【開催の目的】 近年、本学会でも臨床疫学研究の需要が高まっているが、質の高い研究計画の作成に対する認識と理解が十分とは言えない。そこで、質の高いデザインとは何かを学び、その理解を深めることを目的とする。 【概要】 本WSは、講義と演習を組み合わせ実施する。講義は臨床研究のエキスパートが提供し、研究デザインの基本を解説。演習では、臨床上の曖昧なクエスチョンを構造化し、最終的に研究の基本設計図として完成させるまでの過程を、支援アプリを用いて学ぶ。本アプリ QMENTOR は、京都大学医療疫学分野で開発され、8つのstepで構成されている；Step1～2でPECOを作成し、Step3～4でデザインの型を決定、Step5～6で交絡やバイアスを検討、Step7～8で解析方法を決定する。また各グループの作業をファシリテータがサポートする。受講生には、本WSを通じて、研究デザインの本質と実際に触れていただく。	